



平成25年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年9月4日

上場会社名 株式会社野田スクリーン
 コード番号 6790 URL <http://www.nodascreen.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀尾 貞夫
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長 (氏名) 小川 清志
 四半期報告書提出予定日 平成24年9月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 名

TEL 0568-79-0222

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年4月期第1四半期の連結業績(平成24年5月1日～平成24年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年4月期第1四半期	878	22.8	117	127.3	131	101.8	90	94.6
24年4月期第1四半期	715	△30.0	51	△77.0	65	△71.3	46	△65.8

(注)包括利益 25年4月期第1四半期 74百万円 (90.3%) 24年4月期第1四半期 39百万円 (△67.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年4月期第1四半期	870.26	—
24年4月期第1四半期	438.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
25年4月期第1四半期	7,534	6,954	92.3	67,118.32
24年4月期	7,635	6,935	90.8	66,586.85

(参考)自己資本 25年4月期第1四半期 6,954百万円 24年4月期 6,935百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年4月期	—	200.00	—	400.00	600.00
25年4月期	—	—	—	—	—
25年4月期(予想)	—	300.00	—	300.00	600.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年4月期の連結業績予想(平成24年5月1日～平成25年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	1,770	25.3	123	65.7	147	35.6	105	26.8	1,008.10
通期	3,372	8.5	240	△12.1	288	△15.3	202	△14.4	1,939.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年4月期1Q	105,521 株	24年4月期	105,521 株
② 期末自己株式数	25年4月期1Q	1,910 株	24年4月期	1,365 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年4月期1Q	103,992 株	24年4月期1Q	106,083 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による影響は残るものの、復興需要を背景に個人消費が底堅く推移するなど、回復の兆しが見えてまいりました。しかしながら、欧州における金融不安や円の高止まりなど、企業を取り巻く環境は厳しい状況が続いております。

電子部品業界では、スマートフォンやタブレット型携帯端末市場は急成長を続けているものの、国際競争の激化により、国内各社はより厳しい状況にあります。

このような情勢のもと、当社グループは「特異技術で顧客に価値を提供することで社会に貢献し、社員の成長と共に誇れる会社にする。」という経営方針の下、グローバルな視野に立ったビジネス展開で成長をつかみ取るべく、新製品開発や業務効率化、生産性改善などの取り組みを推進し、企業体質の強化に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は878,885千円（前年同四半期比22.8%増）となりました。

営業利益は117,873千円（前年同四半期比127.3%増）、経常利益は131,512千円（前年同四半期比101.8%増）、四半期純利益は90,501千円（前年同四半期比94.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

① プリント配線板関連事業

プリント配線板関連事業におきましては、通信関連機器向けのフラットプラグ加工及び設備機器の受注が堅調に推移するとともに、生産性改善やコストダウン活動の効果も見られ、回復基調となりました。

以上により、プリント配線板関連事業の売上高は737,357千円（前年同四半期比29.3%増）、セグメント利益は256,309千円（前年同四半期比32.0%増）となりました。

② 化学材料関連事業

化学材料関連事業におきましては、オイルバリア材料、防水スプレー材料及び防汚ハードコートフィルムの拡販に注力しましたが、市場低迷による回復の遅れから、売上高は前年を下回る結果となりました。

以上により、化学材料関連事業の売上高は141,528千円（前年同四半期比2.5%減）、セグメント損失は28,741千円（前年同四半期は30,527千円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は7,534,263千円（前連結会計年度末比101,015千円減）となりました。この内、流動資産は4,486,079千円（前連結会計年度末比360,433千円減）となりました。これは主に現金及び預金が312,783千円、繰延税金資産が20,283千円、受取手形及び売掛金が19,917千円減少したことによるものです。固定資産は、3,048,184千円（前連結会計年度末比259,417千円増）となりました。これは主に投資その他の資産が293,390千円増加したことと、有形固定資産が28,021千円減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の負債は580,067千円（前連結会計年度末比119,791千円減）となりました。この内、流動負債は432,272千円（前連結会計年度末比126,393千円減）となりました。これは主に未払法人税等が55,154千円、賞与引当金が36,480千円減少したことによるものです。固定負債は147,794千円（前連結会計年度末比6,602千円増）となりました。これは退職給付引当金が増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は6,954,196千円（前連結会計年度末比18,776千円増）となりました。

これらの結果、自己資本比率は92.3%（前連結会計年度末は90.8%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年6月7日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,641,267	3,328,484
受取手形及び売掛金	1,086,012	1,066,095
商品及び製品	5,355	6,556
仕掛品	8,106	6,551
原材料及び貯蔵品	41,904	36,809
繰延税金資産	38,220	17,936
その他	29,735	27,231
貸倒引当金	△4,091	△3,586
流動資産合計	4,846,512	4,486,079
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,851,698	2,885,495
減価償却累計額	△1,515,405	△1,542,781
建物及び構築物（純額）	1,336,292	1,342,713
機械装置及び運搬具	1,995,552	2,032,107
減価償却累計額	△1,711,612	△1,728,611
機械装置及び運搬具（純額）	283,939	303,495
工具、器具及び備品	241,163	240,550
減価償却累計額	△203,295	△207,115
工具、器具及び備品（純額）	37,867	33,435
土地	469,974	469,974
建設仮勘定	62,845	13,279
有形固定資産合計	2,190,920	2,162,899
無形固定資産	44,148	38,196
投資その他の資産		
投資有価証券	253,293	545,111
長期貸付金	24,567	23,706
繰延税金資産	31,363	35,768
その他	269,806	266,972
貸倒引当金	△25,332	△24,471
投資その他の資産合計	553,698	847,088
固定資産合計	2,788,766	3,048,184
資産合計	7,635,279	7,534,263

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	126,966	159,679
未払法人税等	75,085	19,931
賞与引当金	71,414	34,933
その他	285,200	217,727
流動負債合計	558,666	432,272
固定負債		
長期未払金	94,217	94,217
退職給付引当金	41,314	47,917
その他	5,660	5,660
固定負債合計	141,192	147,794
負債合計	699,858	580,067
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,196,350	1,196,350
資本剰余金	2,051,849	2,051,849
利益剰余金	3,700,050	3,748,889
自己株式	△31,029	△45,519
株主資本合計	6,917,220	6,951,569
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	204	△6,312
繰延ヘッジ損益	△42	△21
為替換算調整勘定	18,037	8,961
その他の包括利益累計額合計	18,199	2,627
純資産合計	6,935,420	6,954,196
負債純資産合計	7,635,279	7,534,263

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年5月1日 至 平成23年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年5月1日 至 平成24年7月31日)
売上高	715,548	878,885
売上原価	396,338	475,868
売上総利益	319,210	403,017
販売費及び一般管理費	267,359	285,143
営業利益	51,851	117,873
営業外収益		
受取利息	4,980	2,713
受取配当金	664	632
受取賃貸料	11,107	11,407
その他	1,013	1,581
営業外収益合計	17,766	16,335
営業外費用		
為替差損	2,883	1,414
貸与資産減価償却費	1,515	1,146
その他	48	135
営業外費用合計	4,447	2,696
経常利益	65,170	131,512
特別利益		
固定資産売却益	292	—
特別利益合計	292	—
特別損失		
固定資産売却損	—	2,334
特別損失合計	—	2,334
税金等調整前四半期純利益	65,462	129,178
法人税、住民税及び事業税	4,299	19,225
法人税等調整額	14,657	19,451
法人税等合計	18,957	38,676
少数株主損益調整前四半期純利益	46,505	90,501
四半期純利益	46,505	90,501

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	46,505	90,501
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,459	△6,516
繰延ヘッジ損益	23	21
為替換算調整勘定	△1,697	△9,076
その他の包括利益合計	△7,133	△15,572
四半期包括利益	39,372	74,928
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	39,372	74,928
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成23年5月1日 至 平成23年7月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	プリント配線板関連事業	化学材料関連事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	570,447	145,101	715,548
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	570,447	145,101	715,548
セグメント利益又は損失（△）	194,142	△30,527	163,615

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	163,615
セグメント間取引消去	—
全社費用（注）	△111,763
四半期連結損益計算書の営業利益	51,851

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成24年5月1日 至 平成24年7月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	プリント配線板関連事業	化学材料関連事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	737,357	141,528	878,885
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	737,357	141,528	878,885
セグメント利益又は損失（△）	256,309	△28,741	227,568

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	227,568
セグメント間取引消去	—
全社費用（注）	△109,694
四半期連結損益計算書の営業利益	117,873

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、中期経営計画策定にともない、従来の「設備機器関連事業」を事業毎に細分化し「プリント配線板関連事業」と「化学材料関連事業」に組み入れ、各事業における管理体制の明確化及び強化を図るため、「プリント配線板加工事業」、「化学材料事業」及び「設備機器関連事業」の3区分から、「プリント配線板関連事業」、「化学材料関連事業」の2区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメント区分に基づき作成したものを開示しております。